

千葉県 追補

著者	大場 達之, 御巫 由紀
雑誌名	植物地理・分類研究
巻	60
号	2
ページ	13
発行年	2013-03-01
URL	http://doi.org/10.24517/00053501

12. 千葉県 追補

大場達之 (〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 8-21-2 e-mail ohba@ec.catv.ne.jp)
御巫由紀 (千葉県立中央博物館 〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2)

(A) 植物誌

2003年に千葉県の県史シリーズ51として千葉県の自然誌別編4, 千葉県史料研究財団編『千葉県植物誌』が刊行された(略称: 千葉県植物誌, 1181頁)。千葉県に自生する維管束植物2786種類について, 検索表, カラー図版, 分布図, 簡略な記述を付け, 分布・群落・花の向き・花色・花粉媒介・種子散布・葉序・葉の構成・葉縁・葉寿命・生活形・定着度・県の保護評価・国のレッドデータランクをコロニ表記として付してある。根拠とした植物分布データは千葉県立中央博物館の植物標本庫(CBM)ほかの植物標本, 主としてルートセンサスによる野外記録, 文献データで, その総数は植物誌刊行の時点で506095件である。野外調査データまた別項目として, 多軸生態系列図, 植物方言, 千葉県の草本植物フェノロジー, 植物群落名の一覧がある。執筆者は32名, 千葉県の研究者を中心に, 神奈川県植物誌の執筆者にも応援執筆を御願した。本書は現在品切れ中である。

植物誌刊行後の追加訂正は, 連絡誌『千葉県植物誌資料』を27号まで刊行し, 新しい帰化植物などはカラー図版を付けている。

2003年以降に刊行された地域植物誌としては, 折目庸雄『増補改訂 富里の植物-千葉県富里市植物誌-』(千葉県植物誌資料特集4, 126頁, 2007), 寺村敬子『北総台地の植物記録(印西市草深・本埜村龍腹寺)』(千葉県植物誌資料特集5, 60頁, 2007), 館山市植物調査団『館山市の植物』(千葉県植物誌資料特集6, 238頁, 2011)がある。これら千葉県植物誌資料関係の印刷物は千葉県立中央博物館ミュージアムショップ(TEL.043-266-5996)から購入できる。

(B) 研究機関

大学・博物館などには大きな変化は無い。研究団体として最も大きなものは千葉県生物学会で, 観光学会, 研究報告会などを定期的に開催しており, 会誌『千葉生物誌』も2012年8月の時点で62巻1号(通巻128号)までを刊行している。

(C) 標本庫

千葉県立中央博物館植物標本庫(CBM)には登録済み標本が289,377点(2012年8月30日現在)あり, そのうち千葉県産の標本は181,204点(2012年8月30日現在)である。これら標本は, 排架中のものなどを除き閲覧可能である。未整理標本は約

100,000点収蔵されている。

(D) レッドデータブック

千葉県のレッドデータブックは10年ごとに刊行される予定で『千葉県の保護上重要な野生生物-千葉県レッドデータブック-植物・菌類編 2009年改訂版』487頁が2009年3月に千葉県環境生活部自然保護課から刊行されている。本書は千葉県文書館(TEL.043-223-2658)から入手できる。また重要な種類の追加・訂正があった場合には『追録』が別途刊行される計画で, 現在1(2011年3月)と2(2012年3月)がでている。

(E) 植物群落

『千葉県植物誌2003』に, これまで千葉県から記録のあった植物群落名を体系的に纏めてある。2014年には, 生物多様性センターから, 千葉県レッドデータブック-群集・群落編-(仮称)が纏められる予定になっている。